



2020年農林業センサス 農林業経営体調査票

(2020年2月1日現在)



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	客体番号
基本指標番号						
修正がある場合→	8	8	8	8	8	8

- 記入する前に、必ず「記入の仕方」をご覧ください。
- この調査票は、**統計の作成目的以外には使用せず**、得られた個々の結果についても、**外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められています**ので、ありのままをご記入ください。
- **黒色の鉛筆**または**シャープペンシル**で記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃く塗りつぶしてください。



つなげる すきまをあける

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。



- **調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。**

記入していただく調査項目について

- この調査票は 農業経営(の枠内の 色の項目と、 色の項目)
 林業経営(の枠内の 色の項目と、 の枠内の 色の項目)
 について記入してください。

なお、林業経営を行っている方が 枠について記入していただく場合には、設問の「**農業(農産物、農作業)**」を「**林業(林産物、林業作業)**」に読み替えて記入します。

【1】経営体の概要(すべての方が記入する項目です。)

1 経営形態

経営は会社などの法人化をしていますか。
該当するもの1つに必ず記入してください。

法人でない		101	0	<input type="checkbox"/> 個人経営の方は、2ページの1 個人経営内部の労働力へ
法人である				<input type="checkbox"/> 団体経営の方は、4ページの2 団体経営内部の労働力へ
法人で ある 各種 団体	農事組合法人		0	法人の方のみ記入してください。 法人番号(13桁)を記入してください。 102 8888888888888888 法人番号を活用した統計の精度向上 及び効率化の取組に使用させていただきます。 個人のマイナンバー(12桁)を誤って 記入しないようご注意ください。
	株式会社		0	
	合名・合資会社		0	
	合同会社		0	
	相互会社		0	
	農協		0	
	森林組合		0	
その他の各種団体		0		
その他の法人			0	4ページの 2 団体経 営内部の 労働力へ
地方公共団体・財産区			0	

特例有限会社は株式会社に該当します。

【2】農業経営の労働力

2、3ページは、個人経営の方のみ記入してください。

法人化されている方は、4ページに記入してください。

1 個人経営内部の労働力

林業経営について記入していただく場合、設問の「農業」を「林業」に読み替えて記入します。

(1) 世帯員の人数を記入してください。

		男(人)		女(人)	
世帯員の数	202	8	8	8	8
そのうち、満14歳以下の世帯員の数 (平成17年2月1日以降に生まれた方)	205	8	8	8	8

続柄番号	
01:世帯主	07:兄弟姉妹
02:世帯主の配偶者	08:祖父母
03:子	09:孫
04:子の配偶者	10:孫の配偶者
05:世帯主の父母	11:その他
06:世帯主の配偶者の父母	

(2) 満15歳以上の世帯員(平成17年1月31日以前に生まれた方)について記入してください。

過去1年間でいずれかの決定に参画した方に記入してください。
 ○生産品目や飼養する畜種の選定・規模の決定
 ○出荷先の決定
 ○資金調達
 ○機械・施設などへの投資
 ○農地借入・農作業受託の決定
 ○雇用の決定・管理

④ 方針 経営主 決定 関 わ つ て い る 方 の 数	⑤ 過去1年間のふたつの状況			⑥ 過去1年間で自営農業に従事した日数 (管理労働を含む) ※「自営農業」には、世帯として請け負った(受託した)農作業を含みます。													
	仕事を主にしていた 主に自営農業を行った	主に自営農業以外の自営業を 行った	主に学生(研修を含む)であった 主にかつた	従事しなかった													
必ず1つに	必ず1つに																
	1	30	60	100	150	200	250	日									
	29	59	99	149	199	249	以	上									
	日	日	日	日	日	日	日	日									

① 世帯主 との続柄	② 性別 いずれ かに	③ 出生の年月 該当する元号と出生の年月を 記入してください。			出生の年月		④ 該当 する 方 す べ て に	⑥ 過去1年間で自営農業に従事した日数 (管理労働を含む) ※「自営農業」には、世帯として請け負った(受託した)農作業を含みます。										
		元号	出生の年月		必ず1つに													
続柄番号 を記入	男 女	大正	昭和	平成	年	月	必ず1つに											
経営主	8 8	0	0	0	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯員1	8 8	0	0	0	0	0	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯員2	8 8	0	0	0	0	0	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯員3	8 8	0	0	0	0	0	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯員4	8 8	0	0	0	0	0	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯員5	8 8	0	0	0	0	0	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯員6	8 8	0	0	0	0	0	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯員7	8 8	0	0	0	0	0	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0

⑥及び⑦欄について、
 従事した日数には、経理事務などの管理労働も含まれます。
 従事した日数には、手伝いなどで従事した場合も含まれます。
 従事した日数は、1日を8時間として計算してください。
 (例) 1日4時間ずつ → 2日で1日分
 毎日1時間ずつ → 8日で1日分

⑦欄について、
 農業生産関連事業とは、自ら経営していて、①自家で生産した農産物を使用、②所有または借り入れている耕地もしくは農業施設を利用している、のいずれかに該当する事業を行う場合をいいます。
 例えば、農産物の加工、小売業、観光農園、貸農園・体験農園、農家民宿、農家レストラン及び海外への輸出などが該当します。

⑦							⑧			
過去1年間で農業生産関連事業に従事した日数 (管理労働を含む)							過去1年間に			
従事しなかった	1	30	60	100	150	200	250	新たに親の農業経営を継承	を新たに親の農業経営とは別部門	
	日	日	日	日	日	日	日以上			
	5	5	5	5	5	5	日			
	29	59	99	149	199	249	以			
	日	日	日	日	日	日	上			
必ず1つに							該当する方			
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(3) 世帯としての所得
 世帯としての所得は、自営農業と自営農業以外の仕事でどちらが多いですか。該当するものに必ず記入してください。

自営農業による所得が多い	208	0
自営農業以外の所得が多い (不動産による所得は含み、年金は含まない)		0

(4) 地域の集落営農組織の構成農家
 地域の集落営農組織に参加していますか。該当するものに必ず記入してください。

参加していない	209	0
参加している	210	0
そのうち、オペレータとして従事	211	0

→ 次ページの
3 後継者へ

⑤及び⑧欄について、
 過去1年間のふだんの状況(⑤)欄の「主に自営農業を行った」に記入された方のみ、⑧欄の過去1年間に「新たに親の農業経営を継承」または「親の農業経営とは別部門を新たに開始」に該当すれば記入してください。
 なお、「新たに親の農業経営を継承」とは、過去1年間に親の農業経営を継承して経営の責任者になった方をいいます。
 「親の農業経営とは別部門を新たに開始」とは、過去1年間に新たに親とは別部門での農業経営を開始し、その部門の経営の責任者となった方をいいます。

団体経営の方(経営を法人化している農家・林家を含む)のみ記入してください。

2 団体経営内部の労働力

林業経営について記入していただく場合、設問の「農業」を「林業」に読み替えて記入します。

(1) 経営主と、役員(代理を委任された者を含む)・構成員のうち過去1年間に**農業**と農業生産関連事業への従事日数があわせて60日以上の方について、記入してください。

(1)、(2)に記入するのは、経営主のほか、役員・構成員のうち、過去1年間に**農業**(管理労働を含む。)または農業生産関連事業に従事した者のみです。役員会に出席だけの者は、記入する必要はありません。
また、常雇い、臨時雇いの労働力は含みません。

従事した日数は、1日を8時間として計算してください。
(例) 1日4時間ずつ → 2日で1日分
毎日1時間ずつ → 8日で1日分

③						
過去1年間で 農業 に従事した日数 (管理労働を含む)						
60日未満	60日	100日	150日	200日	250日以上	
未	99	149	199	249	以	
満	日	日	日	日	上	
必ず一つに						

④							⑤	
過去1年間で農業生産関連事業に従事した日数 (管理労働を含む)							過去1年間の主な状況	
60日未満	60日	100日	150日	200日	250日以上	主に農業に従事	主に農業以外の事業に従事	
未	99	149	199	249	以			
満	日	日	日	日	上			
必ず一つに							必ず一つに	

経営主 性別 いずれかに	①		②																							
	性別		出生の年月																							
	いずれかに		該当する元号と出生の年月を記入してください。																							
	男	女	元号			出生の年月		必ず一つに																		
		大正	昭和	平成	年	月												必ず一つに								
経営主	0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) (1)に記入した方以外で、過去1年間に**農業**と農業生産関連事業への従事日数があわせて60日未満の方について、実人数を記入してください。

男 (人)	女 (人)
222	223

農業生産関連事業とは、自ら経営していて、①自家で生産した農産物を使用、②所有または借り入れている耕地もしくは農業施設を利用している、のいずれかに該当する事業を行う場合をいいます。
例えば、農産物の加工、小売業、観光農園、貸農園・体験農園、農家民宿、農家レストラン及び海外への輸出などが該当します。

林業経営について記入していただく場合、設問の「農業」を「林業」に読み替えて記入します。

3 後継者

5年以内に**農業**経営を引き継ぐ後継者(予定者を含む。)を確保していますか。
該当するもの一つに**必ず**記入してください。

確保している	親 族		231
	親族以外の経営内部の人材	0	
	経営外部の人材	0	
経営を開始または継承直後のため、5年以内に 農業 を引き継がない			
確保していない			

林業経営について記入していただく場合、設問の「農業」を「林業」に読み替えて記入します。

常雇い、臨時雇いには、1(2)の個人経営の世帯員及び2(1)・(2)の団体経営の経営主・役員などは含めないでください。
 常雇いについては、常雇いしている方全員を記入していただくため、5人以上の常雇いがあった場合は、補助票に記入してください。
 従事日数には、管理労働を含みます。
 常雇いの従事日数の合計には、補助票に記入していただいた分を含め、常雇いしている方全員の従事日数の合計を記入してください。

4 常雇い

過去1年間に農業経営または農業生産関連事業のために常雇いした人(あらかじめ7か月以上の契約で雇った人)について、記入してください。また、男女別に従事した日数の合計を記入してください。

	①		②					
	性別		出生の年月					
	いずれかに		該当する元号と出生の年月を記入してください。					
	男	女	元号			出生の年月		
大正			昭和	平成	年	月		
1	0	0	0	0	0	8	8	8
2	0	0	0	0	0	8	8	8
3	0	0	0	0	0	8	8	8
4	0	0	0	0	0	8	8	8

5 臨時雇い

過去1年間に日雇・季節雇などで、農業経営または農業生産関連事業のために臨時雇いした人(手伝いなどを含みます。)について、実人数と男女別に従事した日数の合計を記入してください。

		農業		農業生産関連事業	
		実人数	(人)	実人数	(人)
男	252		888	258	888
女	253		888	259	888
		農業		農業生産関連事業	
		従事日数の合計	(人日)	従事日数の合計	(人日)
男	255		888	261	888
女	256		888	262	888

過去1年間に農業経営または農業生産関連事業のために1か月以上の契約で雇った人について、実人数を記入してください。

		農業		農業生産関連事業		農業		農業生産関連事業	
		従事日数の合計	(人日)	従事日数の合計	(人日)	実人数	(人)	実人数	(人)
男	242		888	245	888	男	264		888
女	243		888	246	888	女	265		888

【3】土地

土地の状況を記入してください。(土地登記簿上の地目や面積ではなく、現状の地目や面積を記入してください。また、居住地以外の他の市区町村にある土地を含みます。)

田・畑・樹園地

	田	畑		樹園地		
		(ha)	(a)	(ha)	(a)	
	(町)	(反)	(町)	(反)	(町)	(反)
経営している	301	888	888	311	888	888
そのうち、所有している	302	888	888	312	888	888
そのうち、借りている	303	888	888	313	888	888
貸している	304	888	888	314	888	888

実質的に経営を任せている場合は「貸している」に記入してください。原野化し、現状が耕地でないものは除きます。

経営している畑のうち、牧草専用地	326	888	888
------------------	-----	-----	-----

ハウス・ガラス室とは、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。水稻の育苗だけ、きのこの栽培だけに利用したものは除きます。

ハウス・ガラス室等

過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室及び加温温室の実面積を記入してください。

		実面積	
		(a)	(㎡)
		(畝)	
ハウス・ガラス室	351	888	888
そのうち、加温温室	352	888	888

耕地以外(山林・原野など)

山林・原野などの耕地以外の土地で過去1年間に採草地や放牧地として利用した土地面積を記入してください。

		面積	
		(ha)	(a)
		(町)	(反)
耕地以外で利用した土地面積	341	888	888